Cente Technical Information

発行番号	001-0072 Rev 第1版 発行日 2024/04/12
題名	DHCPc動作時、複数の機器に同一のIPv4アドレスが割り当たる可能性がある
情報分類	障害情報
適用製品	・Cente TCP/IPv4 Ver.1.41およびそれ以前 ・Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver.2.30およびそれ以前 ・Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver.2.30およびそれ以前 ・Cente IPv6 Ver.1.51およびそれ以前 ・Cente IPv6 SNMPv2 Ver.2.30およびそれ以前 ・Cente IPv6 SNMPv3 Ver.2.30およびそれ以前
関連資料	なし

【該当するユーザ環境】

同一LAN上で、Cente TCP/IPv4およびCente IPv6含めた複数の機器が一斉に DHCPcにてIPv4アドレス取得を実行する環境。

【詳細】

CenteのDHCPcは、DHCPサーバからの応答が自分宛かどうかを、XIDのみで判断 しています。

このため、電源一斉投入などで複数の機器が同時にDHCPを実行し、偶然自分のXIDが他機器のXIDと重複した場合、自分宛と誤認識して他機器向けのIPv4アドレスを自らに設定してしまいます。

【回避方法】

受信したDHCPパケットのCHADDRも自分宛か否かの判断に使用するよう、ソースコードの改変が必要です。

修正箇所については、support_XXXatmarkXXX_cente.jpまでお問い合わせください(_XXXatmarkXXX_は@にしてください)。

以上。